

事業番号	10 05 01	事業改善シート（令和2年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	野生鳥獣保護管理事業		部局	林務部	課・室	鳥獣対策・ジビエ振興室
			実施期間	S33 ~	E-mail	choju@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	労働生産性					
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	希少鳥獣等保護が必要な鳥獣が存在する一方、野生鳥獣による農林業等への被害はここ10年程連続して減少しているが、依然として深刻な状態である。 (H30年度 農林業被害額: 7億9千5百万円)				令和2年度 補正後額	360,078 千円										
					職員数	7.00 人										
目指す姿	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律及び鳥獣保護管理事業計画に基づき、関係者が連携をしながら役割を果たすことにより、人と鳥獣との適切な関係を構築し、生物多様性の確保及び生活環境の保全、農林業被害の軽減を目指す。 (主な実施内容：野生鳥獣総合管理(生息調査、計画策定、捕獲支援)、狩猟の適正化(狩猟免許、登録)など)															
事業 コスト	区分(単位:千円)	R元年度	2年度	2補正後	指標及びその達成状況											
	予算額	前年度繰越				No	成果指標	30年度末	元年度末 (見込)	令和2年度						
		当初予算	347,558	362,219	362,219					目標値	成果	達成状況				
		補正予算	-30,577		-2,141					①	農林業被害額の減少 (単位:千円)	795,427	739,948	717,872		
		合計(A)	316,981	362,219	360,078											
	Aの 財源	一般財源	87,912	95,938	95,496											
		県債														
		国庫支出金	220,414	247,933	246,234											
		その他	8,655	18,348	18,348											
	決算額(B)	277,121														
概算 人件 費	職員数(人)	7.00	7.00	7.00												
	概算人件費(C)	56,714	56,714	57,526												
	概算事業費(B(A)+C)	333,835	418,933	417,604												
成果指標 設定理由	野生鳥獣による農林業被害対策について、農政部と連携し総合的に推進するため、過去の被害減少率を参考に前年度マイナス5%を															

補正により取り組む 事業内容	新型コロナウイルス感染症に伴う事業執行の見直しによる減額
-------------------	------------------------------

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	令和2年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	令和2年度		
				(補正前)	(9月補正)	(補正後)
1	狩猟対策事業費	狩猟の適正化を図るため、法に基づく狩猟免許試験、更新講習、狩猟者登録を行うとともに、狩猟時の安全確保を目指し、実技講習を実施する。	1.00	28,547		28,547
2	鳥獣保護管理事業費	野生鳥獣の適切な保護管理や人との共生を図るため、特定鳥獣保護管理計画を策定するとともに事業補助員の配置、保護区機能の維持、傷病鳥獣救護等を実施する。	2.50	50,238	-283	49,955
3	野生鳥獣総合管理対策事業費	野生鳥獣被害対策を効果的に進めるため、地域での取組に支援するとともに、高度な捕獲技術を持つ人材等を育成する。	3.50	283,434	-1,858	281,576
	合計		7.00	362,219	-2,141	360,078

事業改善シート附表

事業番号	事業名	野生鳥獣保護管理事業				部局	林務部		課・室	鳥獣対策・ジビエ振興室		□当初要求	□当初予算案
		10 05 01		■補正予算案			□点検						
細事業No	細事業名	項目	実施方法	令和2年度 実施内容	令和2年度 実施内容(実績)	2年度実施状況	30年度	元年度	令和2年度			備考 (R元事業番号)	
							当初(千円)	当初(千円)	要求(千円)	当初(千円)	補正(千円)		決算(千円)
1	狩猟対策事業費 免許等事務費	狩猟免許試験事務 狩猟者登録事務	直接	狩猟の適正化を図るため、狩猟免許試験及び狩猟者登録を実施する			3,706	3,703	3,700	3,700			10-05-01
1	狩猟対策事業費 狩猟免許講習実施事業	狩猟免許講習・更新講習	直接	狩猟の適正化を図るため、狩猟免許試験及び免許更新時に講習を実施する			10,744	4,691	4,628	4,628			10-05-01
1	狩猟対策事業費 県営射撃場運営事業	県営射撃場の改修工事	委託	老朽化している県営施設を整備するため、スキート射撃場の改修工事を実施する			2,414	7,999	17,233	17,233			10-05-01
1	狩猟対策事業費 安全狩猟実技訓練講習	実技訓練講習	委託	狩猟時の安全確保を図るため、第一種銃猟免許保持者及びわな猟免許新規取得者に講習を実施する			2,831	2,883	2,986	2,986			10-05-01
2	鳥獣保護管理事業費 鳥獣保護管理員の任用	鳥獣保護管理員の任用	直接	適切な鳥獣保護管理事業を行うため、事業を補助する鳥獣保護管理員を配置する			20,315	20,892	20,892	20,892			10-05-01
2	鳥獣保護管理事業費 鳥獣保護区の指定管理	鳥獣保護区標識類の設置	直接	野生鳥獣の生息環境の維持を図るため、案内板等設置し、機能を維持する			2,010	1,967	1,790	1,790			10-05-01
2	鳥獣保護管理事業費 野生鳥獣救護対策事業	救護ボランティア支援 ウイルス保有状況調査	直接	希少鳥獣等の保護及び家きん等への感染予防のため、救護ボランティアの支援及びウイルス保有状況調査を実施する			695	607	634	634			10-05-01
2	鳥獣保護管理事業費 野生鳥獣救護対策事業	傷病鳥獣救護委託	委託	希少鳥獣等の保全対策を図り、傷病鳥獣の救護を委託する			2,000	1,516	1,470	1,470			10-05-01
2	鳥獣保護管理事業費 特定鳥獣保護管理事業	検討委員会・専門部会の開催	直接	専門的見地から適切な特定鳥獣保護管理計画を策定するため、策定委員会を開催する			1,267	1,310	1,303	1,303	-283		10-05-01
2	鳥獣保護管理事業費 特定鳥獣保護管理事業	野生鳥獣生息状況調査	委託	野生鳥獣の科学的、計画的な保護管理を図るため、分布状況、生息状況、農林業被害状況の調査解析を委託する			16,122	27,664	24,149	24,149			10-05-01
3	野生鳥獣総合管理対策事業費 野生鳥獣総合管理対策事業	個体数調整報奨金 野生鳥獣被害防止対策	補助金	野生鳥獣被害対策を効果的に進めるため、地域が連携して取り組む被害防止対策を支援する			246,065	248,121	235,351	245,351			10-05-01
3	野生鳥獣総合管理対策事業費 野生鳥獣捕獲・管理事業	高度捕獲技術活用の捕獲 実施計画策定に必要な調査及び評価	委託	ニホンジカによる被害軽減のため、先進的技術を活用し効果的な捕獲を行うとともに、効率的な捕獲や事業実施計画の策定のための調査や評価を行う			12,000	10,000	11,716	11,716			10-05-01
3	野生鳥獣総合管理対策事業費 野生鳥獣保護管理体制整備事業	高度捕獲技術者等の人材養成 クマ対策員の配置 野生鳥獣関連調査	直接	野生鳥獣の保護管理を効率的に進めるため、科学的な情報収集及び捕獲事業を実行する高度技術者等の人材を育成する			13,674	16,205	26,367	26,367	-1,858		10-05-01
合 計							333,843	347,558	352,219	362,219	-2,141	0	